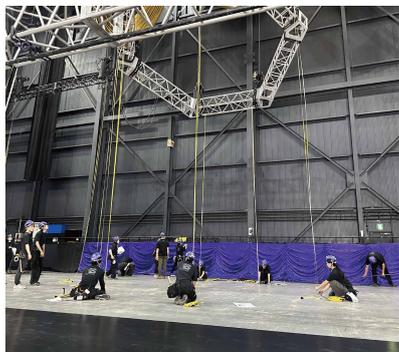
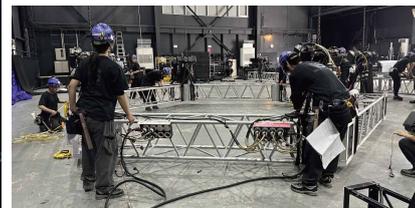


9月20日にURAYASU 舞 STUDIOにて新入社員によるファイナルステージが行われました。例年より人数も多く、各仕込み毎に担当者を作ったりと人数が多いからこそこの「工夫」が見受けられました。また、午前中終了時には再度仕込み状況とタイスケの状況を見直し、臨機応変に仕込んでいたように思えます。



2023 FINAL STAGE



林 梓
Chief Interview

ファイナルステージの準備から撤去までこはうまくいったな!逆に一番難しかった、大変に感じたことはなんですか??

上手くいった!ところは人の振り分けです。何が得意か、どこに回ってもらえるとスムーズに

進むのか、人数配分や、人の得意をみて振り分けました。私個人としては作業が進むための大きな選択になったと思います。1番難しかった、大変に感じたことは、大雑把にも担当を決めたのでその人しか知り得ない情報なども多く、どう情報を共有していくのか。作業効率という点では早いのですが、一気に情報が来る中で脳内で捌ききれないという状態になってしまいました。また、作業している時の置き場を雑に考えすぎたのが反省点だと思ってます。

人数が多くまとめるのが大変そうだなと思いましたが、チーフとして意識した部分はありますか?

なるべく全員の疑問点が少なくなるようどう人から伝わっているのか理解、納得しているのかをコミュニケーションをしっかりと取りながら確認するようにしました。違う意見が出るのが悪いことではないですし、その人の意見を取り入れることも多く存在したので、そこで“あなたの意見を聞かせて”という姿勢を見せて情報の取捨選択をするそうして双方

が納得する解決策を考えることを意識しました。また、疑問点などに対して答えられるように私自身が理解納得しておく、検証したり困っているタイミングにはなるべく立ち会って解決方法を一緒に探りました。

今回ヒヤリハットはありましたか?

すのこからシャックルが落ちてきたことです。吊り点をとっているときにシャックルが落ちてきて、その時に下で作業をしていた人もいた為大変危険な状況がありました。作業を焦らせてしまったのか、怖い思いをした人がいたことを意識して慎重に作業できればと思います。

今後の目標を教えてください!!

知った仲の人に動いてもらうのは別の問題がたくさん今後出てくるかと思いますがどう人に伝えたら良いのか、私ができることは何かを考えながら現場でも勉強していきたいと思っています。

消防訓練

9月5日URAYASU 舞 STUDIOにて消防訓練を行いました。寺島次長の指導のもと新入社員を中心に消火器や消火栓を使った体験が行われました。

消防訓練に参加した新入社員の石野芽衣(製作部)さんに感想をお聞きました。

訓練に参加して初めて消火栓の中を見たり、消火器の使い方を学ぶ事ができました。工場などの火事に遭遇した場合には今回の経験を役立てればと思います。

